

**平成 30 年度全国高等学校総合体育大会
第 68 回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会
実 施 要 項**

主 催	公益財団法人全国高等学校体育連盟 公益財団法人日本スケート連盟 福島県 福島県教育委員会 郡山市 郡山市教育委員会
共 催	読売新聞社
後 援	スポーツ庁 公益財団法人日本スポーツ協会 日本放送協会 公益財団法人福島県体育協会 郡山市体育協会
主 管	公益財団法人全国高等学校体育連盟スケート専門部 福島県高等学校体育連盟 福島県スケート連盟

1 会 期

開 始 式	平成 31 年 1 月 22 日 (火)	14 時 00 分～
競 技	平成 31 年 1 月 23 日 (水) ～ 26 日 (土)	

2 会 場

開 始 式	郡山ユラックス熱海 多目的ホール 〒963-1309 福島県郡山市熱海町熱海2丁目148-2
競 技	磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場 〒963-1302 福島県郡山市熱海町高玉南泥布沢2-7

3 競技種別及び距離

種 別	距 離					団 体 種 目	
男 子	500m	1000m	1500m	5000m	10000m	2000mリレー	チームパシュート
女 子	500m	1000m	1500m	3000m		2000mリレー	チームパシュート

4 競技日程

23日(水)	① 女子 500m	② 男子 500m	③ 男子5000m
24日(木)	① 女子 1000m	② 男子1000m	③ 女子3000m
25日(金)	① 男子 10000m	② 女子1500m	③ 男子1500m
26日(土)	① 女子2000mリレー ③ 女子チームパシュート	② 男子2000mリレー ④ 男子チームパシュート	

5 競技規程

平成30年度公益財団法人日本スケート連盟（以下「日本スケート連盟」という）競技規則・規程並びに本大会要項によるほか、公益財団法人全国高等学校体育連盟スケート専門部（以下「スケート専門部」という）規程による。

6 競技方法

- (1) 男子、女子ともに各距離ダブルトラック(チームパシュートレースを除く)で競技を行う。その競技場は、1周400mの標準トラック(Cタイプ)とする。
- (2) 男子、女子ともに1000m以上の距離は、カルテットスタートの競技方法を採用する。
- (3) グループ分けと組み合わせ
 - ※ 文中の「タイムランキング」とは前年度及び当年度に開催された、国際競技会を含む日本スケート連盟公式競技会における当該距離の自己最高タイムランキング(平成30年12月25日付日本スケート連盟発表のもの)を指す。
 - ア 第1グループは、タイムランキング上位選手8名とし、それ以外の選手を第2グループとする。
 - イ 第1グループの組み合わせは抽選による。第2グループの選手は、タイムランキングによって構成(組み合わせ)される。この時、同タイムの選手及びタイムのない選手は抽選により組み合わせられる。また、同じ組に同一校の選手が入らないように調整する。但し、同カルテット内では調整しない。これらは、スケート専門部及び実行委員会事務局により事前に抽選される。
 - ウ スタート順は、タイムのない選手、次にタイムランキング下位の組から滑走し、最後に第1グループが滑走する。但し、スケート専門部及び実行委員会事務局が気象条件を勘案し、暖気等で中断等が予想される場合や、明らかに公式記録上位の選手が不利な条件になると判断した場合は、第1グループから滑走させることができる。
 - エ 組み合わせ後に棄権者が出た場合には、第1グループ内で独走となった組のみの再編成とし、タイムランキングでは行わない。また、選手変更は、その種目開始1時間前までに行うことができる。補欠選手は当該校の選手の位置と入れ替わり、補欠選手の自己最高タイムに基づく再編成はしない。
- (4) リレーの組合せ方法は、リレーにエントリーした選手の500m申告タイムに基づき、上位4選手の平均タイムを算出し、学校単位タイムランキングによって構成(組み合わせ)される。スタート順は、学校単位タイムランキング下位の組から滑走する。
- (5) チームパシュートの組合せ方法は、男女1500mへのエントリーを参考にグループ分けをして構成(組み合わせ)される。
 - ア グループ分け、及びグループ内での組合せは以下のとおりとする。
 - A グループ**：学校単位で1500mに2名エントリー。組み合わせは1500mにエントリーされた選手の下位者のタイムで行う。
 - B グループ**：学校単位で1500mに1名エントリー。組み合わせは1500mにエントリーされた選手のタイムで行う。
 - C グループ**：1500mへのエントリーなし。組み合わせはフリー抽選とする。
 - イ 滑走順はCグループから滑走しタイムレースで行う。
- (6) 各距離24位までと、リレー及びチームパシュートの12位までに各1点を与える。
- (7) 入賞はリレー及びチームパシュートを含む各距離8位までとし、得点は1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点を与える。
- (8) 男女各総合(学校対抗)順位は、リレー及びチームパシュートを含む各距離の得点を学校別に合計し、その合計点により順位を決定する。但し、同点の場合は、総合6位以内に限り上位入賞の多い学校を上位とする。その決定は、より上位を有する数による。
- (9) 参加資格確認のため当該校の申込記載責任者は様式6にバッジ認定証の写しを貼付しなければならない。

7 引率・監督

- (1) 引率責任者は団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高体連会長に事前に届け出る。
- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各都道府県における規程があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。

【補足事項】

- (1) やむを得ない事情により当該校の職員または部活動指導員が引率できない場合は、当該学校長から委嘱された他校の職員または「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）が引率することができる。但し、その際には参加申込書に委嘱状の写しを添付すること。
また、監督と引率責任者が異なる場合は、十分な打ち合わせをすること。
- (2) 引率責任者は、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。

8 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は各都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、各都道府県スケート連盟を通じて日本スケート連盟に登録された者であること。
- (3) 年齢は平成11（1999）年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。（「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。）
大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
- (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は同一競技への参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
大会開始前のエントリー変更期限前に6ヶ月が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例
 - ア 上記の(1)(2)に定める生徒以外で、大会参加資格を満たすと判断され、かつ都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規程にしたがい大会参加を認める。
 - イ 上記の(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

<p>1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。</p> <p>2 以下の条件を具備すること。</p> <p>(1) 大会参加を認める条件</p> <ul style="list-style-type: none">ア (公財)全国高等学校体育連盟の目的理解し、それを尊重すること。イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修学年限とも高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。ウ 各学校にあつては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。エ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく運営が適切であること。 <p>(2) 大会参加に際し守るべき条件</p> <ul style="list-style-type: none">ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
--

イ 大会参加に際しては、責任ある学校の職員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

9 参加制限

- (1) 出場は1校1距離2名以内とし、補欠は1名とする。また個人の出場制限は2距離以内（リレー及びチームパシュートを除く）とし、補欠も1距離と見なす。
※ 1選手の最大エントリー数は個人種目（2距離以内）の他リレーとチームパシュートの4種目とする。
- (2) リレーは登録6名以内とし、出場者はそのうち4名とする。
- (3) チームパシュートは登録4名以内とし、出場者はそのうち3名とする。
- (4) 申し込み選手のほか、男女別に監督1名とする。コーチは1名以内とする。
- (5) 各都道府県スケート連盟を通じて日本スケート連盟に登録された者であり、スピードスケートバジジテスト及びショートトラックバジジテストC級以上の資格取得者であること。
- (6) 外国人留学生については、1校男女各1名とする。

10 参加申込

※ 個人情報の取扱について

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用されることはない。（詳しくは大会ホームページの「個人情報取扱」を参照のこと）

(1) 申込期限

ア 原本の送付については、平成30年12月27日(木) 消印有効

イ データ送信については、都道府県別・学校別申込・スピード競技申込は次のとおりとする。

平成30年12月25日(火) 正午必着

(2) 申込先

〒963-8862

郡山市菜根5丁目6-7 福島県立郡山商業高等学校 内

平成30年度全国高等学校総合体育大会

第68回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会

福島県実行委員会事務局 宛

TEL: 024-926-1171 FAX: 024-954-8987

メールアドレス: fukushima68skate@crest.ocn.ne.jp

(3) 申込方法

ア 各都道府県申込責任者は、参加校の関係書類(様式4～様式8の必要な書類)を確認の上、大会ホームページ (<http://68ihspeed.main.jp/>) より(様式1～様式3・選手団連絡票)をダウンロードして下記の書類を作成し、所属高等学校体育連盟会長を経由して送付すること。

同時に入力済み書類(様式1～様式3・選手団連絡票)のエクセルファイルを電子メールにて添付送信すること。

- | | |
|----------------------|-----------------|
| (ア) 様式1 申込送付書及び送金確認書 | 【郵送】 及び 【データ送信】 |
| (イ) 様式2 都道府県選手団申込一覧表 | 【郵送】 及び 【データ送信】 |
| (ウ) 様式3 役員・視察員宿泊申込書 | 【郵送】 及び 【データ送信】 |
| (I) 選手団連絡票 | 【郵送】 及び 【データ送信】 |

イ 各参加校は大会ホームページ (<http://68ihspeed.main.jp/>) より各申込用ファイル(学校別申込用)をダウンロードして必要な書類を作成し、各都道府県申込責任者に提出すること。同時に各参加校は、各申込用ファイル(学校別申込用)およびプログラム掲載用写真を電子メールにて添付送信すること。

(ア) 様式4 学校別参加申込書 【郵送】及び【データ送信】

(イ) スピード競技申込ファイル(entryform5-8.xlsx)他に各参加校は、日本スケート連盟ホームページ (<http://skatingjapan.or.jp>)国内競技会オンライン大会申込を行うこと。参加選手の登録番号・パスワード(日本スケート連盟登録者へは葉書で通知済み)を入力し大会名(平成30年度全国高等学校総合体育大会第68回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会)を選択。出場距離等を入力する。オンラインシステムへの入力については、12月25日正午で終了しその後の入力はできない。なお、このシステムを利用し、組み合わせの基準となるタイムランキングのリストを作成するため「各種目の補欠」「リレー」「パシュート」の入力は必要ない。

(ウ) 「タイムランキング」について

データの締め切り後各距離のタイムランキングを実行委員会のホームページに掲載する。各校の記載責任者は、期間中(12月29日～1月2日)に最高タイムを確認し、ランキングのタイムに訂正がある場合は、様式7を組み合わせ抽選会議前日(1月3日)までに電子メールまたはFAXで送信すること。なお、期限までに訂正申込がされない場合その後の変更は認めない。また、電子メールで送信する場合は、表題に「【最高記録確認依頼届】○○○○高等学校」と明記すること。

- ① 様式5 スピード競技出場申込書(男・女) 【郵送】及び【データ送信】
 - ② 様式6 スピード競技バッジテスト取得級貼付用紙 【郵送】
 - ③ 様式7 スピード競技最高記録確認依頼届 【FAX】及び【データ送信】
 - ④ 様式8 スピード競技宿泊申込書 【郵送】及び【データ送信】
- ※ プログラム掲載用写真(チーム写真) 【データ送信(JPEG)】

ウ スピード競技「最高記録更新届出書」について

データ送信及びオンライン申込締切日(12月25日)以降に開催された公式競技会で、出場予定距離の最高記録が更新された場合でも、タイムランキングには反映されない。申込期日以前に開催された大会の最高記録がタイムランキングに反映されていない場合は、「様式7」に必要事項を記入し、平成31年1月3日(木)正午までに大会実行委員会事務局宛に必ずFAXまたは電子メールで提出すること。

エ 参加料、プログラム代金及び大会報告書代金の送金は銀行振込とし、銀行で発行された振入金受領書のコピーを必ず申込用紙の所定の欄に貼付すること。

オ 送金の際には、実行委員会が指定した銀行口座に電信扱いで振り込むこと(振入手数料は、申込者の負担とする)。また、送金依頼人名は専門部を設置する都道府県については都道府県名がわかるように、それ以外については県名及び学校名がわかるよう(個人名にしない)にすること。なお、実行委員会事務局からは各参加校に参加料・プログラム代金等の領収書は発行しない。

カ 申込書類の送付は、発送記録が残る方法(書留等)で行うこと。

キ 申込期限に遅れたもの、申込書類に不備のあるものは受け付けない。

11 参加料について

(1) 1名1距離ごとに4,000円(リレー・パシュートは除く)。但し補欠選手の参加料は徴収しない。

(2) 申込と同時に納入すること。申込締切後は、参加の取り消しがあっても返金はしない。

ア 振込先

振込先	指定銀行 東邦銀行 菜根支店
	預金口座 店番213(普通) 口座番号 607913
	名義人 第68回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会
	福島県実行委員会 会長 廣瀬敬彦
	(ダ イ 68カ 化 ヲ ヲ カ カ ト カ ヲ ヲ カ ス ピー ド ス ケー ト 対 抗 セ ヲ シ ュ ヲ タ イ カ イ フ ヲ シ ュ ヲ タ イ カ イ フ ヲ シ ュ ヲ タ イ カ イ ヒ ヲ シ ュ ヲ タ イ カ イ)

イ プログラム

参加校に1部を無償配布する。その他は1部1,500円で販売する。代金は参加申込と同時に納入すること。

ウ 大会報告書

競技成績(3競技)が掲載されている大会報告書を購入希望する学校は、参加申込と同時に申し込むこと。
1部2,000円(送料含む)の代金は、申込と同時に納入すること。

12 表彰

- (1) 男女別に総合(学校対抗)6位までに賞状、優勝校には(公財)全国高等学校体育連盟会長杯、文部科学大臣杯、(公財)日本スケート連盟会長杯(以上持ち回り)、NHK杯及び読売新聞社杯を授与する。
- (2) 男女別に各距離の8位までに賞状、3位までに入賞メダルを授与する。

13 宿泊

- (1) 宿泊の申込については、必ず「配宿センター」を経由(web申込み)すること。
- (2) 宿泊申込書の原本を必ず福島県実行委員会宛にメール送信及び送付すること。
- (3) 詳細については、宿泊要項による。

14 輸送

輸送については、輸送要項による。

15 医療救護

医療救護については、医療救護要項による。

16 式典及び諸会議

名 称	日 時	会 場
抽 選 会 議	1月 4日(金) 10時00分	福島県立郡山商業高等学校会議室
監 督 会 議	1月22日(火) 10時00分	郡山ユラックス熱海 大会議室
開始式(各競技別)	1月22日(火) 14時00分	郡山ユラックス熱海 多目的ホール
閉会式(各競技別)	1月26日(土) 競技終了後	磐梯熱海スポーツパーク体育館

17 留意事項

- (1) 諸事情により不参加が決定した学校は、速やかにその旨をFAXまたは電子メールで実行委員会事務局に連絡すること。
- (2) 公式練習の時間は、大会実行委員会事務局で割り当てる。
- (3) スピード競技出場者は、日本スケート連盟登録競技者証及びバジジテスト認定証を持参すること。
- (4) 貴重品の管理については、各自の責任において行うこと。

18 実行委員会事務局

- (1) 平成31年3月29日(金)まで(ただし、下記(2)の期間を除く)

〒963-8862 郡山市菜根5丁目6-7 福島県立郡山商業高等学校内

平成30年度全国高等学校総合体育大会 第68回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会
福島県実行委員会事務局

直 通 TEL 024-926-1171 FAX 024-954-8987 (平成31年2月1日以降は不通)

勤務先 TEL 024-922-0724 FAX 024-922-5059 (平成31年2月1日以降の利用)

e-mail : fukushima68skate@crest.ocn.ne.jp

- (2) 平成31年1月9日(水)～平成31年1月31日(木)

〒963-1302 郡山市熱海町高玉南泥布沢2-7 磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場 内

平成30年度全国高等学校総合体育大会 第68回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会
福島県実行委員会事務局

直 通 TEL 024-926-1171 FAX 024-954-8987 (～平成31年2月1日以降不通)

e-mail : fukushima68skate@crest.ocn.ne.jp

- (3) ホームページアドレス <http://68ihspeed.main.jp/>